

シルバー 西条

◆◆ 第28号 ◆◆

令和2年1月発行

公益社団法人 西条市シルバー人材センター

〒799-1101 西条市小松町新屋敷甲 496 番地
(0898)76-3670

新年号



題字 渡部 匡雄

主な内容

- 理事長挨拶・市長挨拶・・・2・3
- 普及啓発活動・・・4
- 特集「草刈班」・・・5
- 会員のひろば「年男・年女」・・・6・7
- 事務局からのお知らせ・・・8

会員状況 令和元年11月1日現在
男性 468名 女性 221名 合計 689名

自主

自立

シルバー
基本理念

共働

共助

シルバーを自分たちの力で育てます

互いに助け合いながら働きます

新年を迎えて



理事長
世良 恒夫

新年明けましておめでとうございます。

会員並びにご家族の皆様方におかれましては、お健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆さまには、平素から当センターの事業運営に格別のご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。当センターでは、

これまで新たな事業も含めて事業の安定的な実施に努めてきたところですが、平成から令和へと新時代に移行して初めての新年を迎え、今後、ますますセンターの発展に努めてまいりたいと存じます。

さて、我が国の社会情勢は、人口減少・少子高齢化の進行のもとで、継続雇用制度の義務化をはじめ就業形態の多様化等その変化はめまぐるしいものがあります。

また企業においては労働人口が減少する中、人手不足分により、高齢者が社会の担い手として活躍することが望まれています。当センターにおきましては、会員数及び契約額とも減少傾向にあり、積極的な事業展開の必要性・重要性を感じ

ているところでございます。

そのような中、当センターでは、厚生労働省から示された「適正就業ガイドライン」に沿った適正就業の推進を図るため、請負委託事業から派遣事業への移行を行うとともに、「福祉・家事援助サービス事業」や「介護予防・日常生活支援事業」、「空き家等管理代行サービス事業」、「産前産後ヘルパー派遣事業」などの介護や育児、空き家管理分野など、地域ニーズに対応した事業の積極的な事業展開を図り、新たな就業機会の創出を進めてきたところでございます。

今後とも、組織の強化と効率的、効果的な運営に努め、会員拡大や業務拡充など事業の安定的な発展に向けて、一層の努力を傾注いたしますとともに、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、高齢者の生きがいの向上と、地域社会の健全な発展への貢献を目標に、皆様と共に力を合わせて、一步一步前進して参りたいと存じますので、今後とも、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

新しい年が皆様方にとりまして希望に満ちた良い年でありますよう祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。

謹賀新年

皆様のご健康とご多幸を
心よりお祈り申し上げます

- 理事長 世良 恒夫
- 副理事長 永 易 俊 浩
- 常務理事 西 川 四 郎
- 理事 三 宅 康 仁
- 野 田 厚
- 國 田 敦 彦
- 徳 永 米 子
- 川 又 輝 義
- 日 野 美 智 子
- 丹 野 美 智 子
- 藤 川 美 哉 子
- 久 保 美 哉 子
- 丹 保 美 哉 子
- 安 信 勝 幸
- 伊 東 正 明
- 武 田 常 雄
- 石 川 照 明



新年のご挨拶



西条市長

玉井 敏久

新年明けましておめでとうございます。

謹んで初春の御祝詞を申し上げますとともに、貴センターの限らない繁栄と会員の皆さまのご健勝ご多幸を心からご祈念申し上げます。

ご高承のとおり、我が国の平均寿命は女性が八十七・三二歳、男性が八十一・二五歳となり、七年連続で過去最高を更新しました。

このような長寿社会にあつて、豊かで活力ある地域社会を実現していくためには、高齢者が長年にわたり培ってきた知識や経験を活かし、生涯現役として全員参加の社会づくりを推進していくことが必要であります。

団塊世代の方々が順次、七十五歳に達し、これまで以上の速さで高齢化が進んでいくことが予測される今日、シルバー人材センターの存在意義とその役割はますます重要なものとなっております。

さて、「令和」という新たな時代を迎え、より一層自治体間競争が激しさを増

す中、本市では、「勝ち残るまち」を目指し、誰からも「住んでみたい」「住んでよかった」と思われる、「ワクワク度日本一のまちづくり」を目指し、市民の皆さまとともに歩みを進めているところであります。

そうした中、高齢者福祉の分野では、スマートフォンやコミュニケーションロボットを活用した高齢者の見守りや、心と体の両面から健康寿命の延伸を目指す、「笑い」で健康づくり推進事業を開始するなど、市民福祉のさらなる充実を図るために力を注いでいるところであります。

西条市シルバー人材センターでは、事業内容を子育てや介護の分野にまで広げられ、さらに、平成三十年から、空き家等管理代行サービス事業を新たに実施されるなど、高齢者が活躍できる環境づくりの一層の充実に努めていただくとともに、良好な生活環境の保全と、安全で安心なまちづくりの推進に寄与していただいておりますことは大変ありがたく、感謝申し上げます。

今後とも、「自主」「自立」「共働」「共助」の基本理念のもと、高齢者の多様な就業ニーズに対応するため職域の拡大や、魅力ある活動内容の確保など、より活発な事業展開に努められ、意欲と能

力のある限り働き続けることのできる地域社会づくりにご貢献いただきますようお願い申し上げます。

皆さまは、ふるさと西条の発展に尽くされた功労者であり、また、長い人生を歩まれ、豊かな経験と知識をお持ちでございます。どうかいつまでもご壮健で、そして、これまで培ってこられた技能や知識を遺憾なく活かしていただき、活力のある地域社会づくり、そして、活力ある日本の実現に向けて、大きな力となつていただきますよう、切にお願い申し上げます。

本年も倍旧のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまの益々のご健勝ご多幸をご祈念申し上げます、年頭のあいさつといたします。



普及啓発促進活動

10月は、丹原地区での清掃を皮切りに、各地区で会員の皆さんによるボランティア清掃が行われました。きれいになると清々しいですね。

10月8日 丹原地区



10月17日 西条地区



10月24日 東予地区 10月29日 小松地区はあいにくの雨で中止しました。
参加を予定していた会員のみなさん、また来年もお願いします！

特集

草刈班に聞く



が埋まっていたりして、大変な時もあるが、大変な現場こそ、作業後の爽快感はひと際大きい。きれいになって発注者が喜んでくれると嬉しい。

草刈班で働くには

農家とか、個人で刈ったことがある人なら、特殊な技術は必要ないが、草刈機を使ったことがない人は、講習会等を受けてからでないといけない。

シルバーは安全就業第一だから、一緒に働くなら、まずは班長の指示を聞ける人。後は、責任をもって作業できる人、時間を守る人と一緒に働きたい。

仕事がないのは冬の間だけ。雨が降ると作業が予定通りにいかず、急ぎの場合、土日に作業することもある。

センターには様々な仕事があります。今回は技能職である草刈りの仕事について、事務局や草刈班の班長に聞きました。現在、草刈り班は7班あり、班長は何人も班員をとりまとめ、仕事の案分をしています。平均年齢が少し高くなってきたことが気になると話してくれました。

草刈り作業はどのような仕事ですか

草を刈って、ガンリキで片づけて、ダンプに積み込む。夏の暑い時期に仕事が多いので、体力勝負である。

機械を扱うので、安全には特に気を付けている。作業場所によっては、伸び放題だったり、庭の草の中に庭石や道具等

草刈班として働くには軽トラックを持っていた方が断然便利だが、機械が乗せれば乗用車でも大丈夫。草刈り機は個人で持っている、排気量は26ccくらいあった方がいい。作業現場に行つて、今日は機械の調子が悪いからできないというわけにはいかないもので、2台ずつは持っている。機械はメンテナンスができるところで購入した方がよく、メーカーは共立とか丸山とかいろいろである。一台5万円くらいはかかるけれど、仕事はたくさんあるので、すぐに戻ってくる。

センターでの講習会は

センターでは、現在、刈払機の講習会は予定していないので、経験のある方で興味のある方は、事務局まで連絡してください。

また、剪定班での就業を希望する方は、会員のための剪定講習会を1月21日(火)28日(火)に予定しているので、詳細は事務局までお問い合わせください。

新入会員説明会・就業相談会

いずれもセンター会議室にて開催します。

会員になりたい方

新入会員説明会 毎月第2水曜日13:30～

※紹介時にはぜひ報奨制度を利用してください！

お仕事の相談をしたい方

就業相談会 1月6日(月) 2月7日(金)

3月6日(金) 13:30～

会員の皆さんからの、仕事のこと、会員同士の困りごと等の相談も伺います。



年男・年女

今年は総勢
57名

子年生まれの皆さんにお聞きしました。

- ① 今年の抱負
- ② あなたの健康法
- ③ あなたの趣味好きなこと
- ④ 最近感動したこと



梶原金太郎
(西条地区)

- ① 安全作業に務め明るく元気に過ごしたい。チョロチョロこまめに行動したい。
- ② 食事、睡眠を規則正しくとり、朝のラジオ体操をする。
- ③ 読書と野菜作りで心の癒しとしている。
- ④ 結婚式に出席し感動した。若い人のパワーをもらって自分も元気が出ました。



高橋 竣二
(西条地区)

- ① シルバー会員の皆さんと近郊でいいので旅行をしたい。
- ② 三食きちんと食べて無理せず体を動かすこと。理想は快食・快眠・快便ですよね。
- ③ カラオケ。マイク片手に大きい声を出すことは健康にもつながります。上手下手関係なく楽しんでいます。皆さんも歌ってみませんか。
- ④ テレビなどを見て画面の中では感動しているけど、自身の体験ではないですね。

子年生まれの方は、辛抱強く優れた適能力と順応性があり、明朗で調和のとれた性格の方が多いそうです。

賛助会員の愛媛バスさんが皆さんの旅行を企画してくださいます！同封のチラシをご覧ください。楽しみですね。

国安地区地域づくり



田中 芳記
(東予地区)

あけましておめでとございませう。国安地区では、少子高齢化・人口減少を背景に愛護班が主催している地域の行事(運動会・とうござん・秋祭り・相撲大会・盆踊り)等を開催することが困難になりつつあります。

また、地域の各種団体も、それぞれに課題を抱えており、個別の団体だけではその課題を解決し、活動することが困難になりつつあります。

そこで、これらの課題を解決するためにみんなで話し合いをしようということになり、現在、わいわいがやがやと楽しく座談会をし、地域づくりについて知恵を絞っています。シルバーでも様々な地域課題にとりくんでいきます。このような地域の行事を通じて、シルバー事業の周知にもつながるといいですね。皆さんの地区でもいかがですか。



みんなの掲示板

センターへご相談下さい！

趣味の同好会を立ち上げたい方、会員間の交流を図りたい方、ご一報ください。
センターの談話室及び会議室をご利用いただけます。(センターの行事が入っているときは使用できません。)

ゴルフの仲間を募集します

会員同士の交流を目的にゴルフの好きな参加者を募ります。ご希望の方は、センターまでご連絡下さい。他センターとの交流、ゴルフコンペも予定しています。
同好会(仮称)の内容・運営については、会員同士で相談して決めたいと思います。

(世話人 國田)



茶話会のご案内

会員の森松さんに教えていただきながら奇数月の第3金曜日にセンターで小物を作っています。仕事のこと、健康のこと、趣味のこと…たわいのない話をしながら一緒に作りませんか。会員でなくても大丈夫です。近所のお友達も誘って参加してみませんか。

今回はシルバーのキャラクター「チエブクロー」を作ります。

令和2年1月17日(金)
13時30分
センター談話室
必要な物 裁縫道具



「チエブクロー」



前はクリスマスリースを作りました

ゴルフ同好会・茶話会・頭のたいそうの
問合せはセンター企画総務課 高橋まで

頭のたいそう

寒い日はこたつに入って頭のたいそう
はいかがですか。解けた人は事務局まで
持参してください。先着5名に粗品贈呈
いたします。(難易度 中の上)

			3		8			
		9		2		5		
8	1			4				3
		7				2		
		6		9		2		1
			3				6	
4				5				7
			6		7		3	
				6		1		

マスの中に1から9までの数字が入ります。
タテ列、ヨコ列及び太線で囲まれた3×3の
ブロック内に同じ数字は入りません。

事務局からお願い

事務所の執務時間は8時30分から17時15分
です。日報はボールペンで書き、月末までに提
出してください。月末に仕事がある人は終了
次第早急に提出してください。

解答は当選者確定後事務局へ掲示します

高齢者の交通安全について

下記のとおり交通安全講習会を開催します。事故を起こさない、事故に遭わないために、東京海上火災保険の方に講演いただきます。講演時間は1時間程度です。どちらか都合がよい開催場所で受講してください。

●令和2年2月18日(火)

午前10時～ 東予総合福祉センター 2階 会議室

午後1時30分～ 西条市総合福祉センター 3階 研修室(2)

笑いの健康講座のお知らせ

講師は、えひめ笑いヨガ協会・NPO認知症予防わらびの教室 丹下 隆清 先生です。

◆たのしい脳活性化ゲーム◆

「和やかに（癒し癒され）、楽しんで（脳機能の活性化）、大笑い！」楽しいゲームを通じて、体と脳をバランスよく使います。

令和2年1月22日(水) 13時30分～15時

◆笑いヨガ健康体操◆

笑いの体操とヨガの呼吸法を組み合わせたユニークな健康法です。ヨガのポーズは一切ありません。

誰でもできる笑いの健康体操です。

令和2年1月24日(金) 13時30分～15時

動きやすい服装で、飲み物等は各自でご準備ください。

申込方法：同封の申込書を事務局まで持参してください。（担当 企画総務課 佐伯）



編集後記

あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、子年の新春を健やかに迎えのことと、お慶び申し上げます。

令和最初のお正月です。年々一年が過ぎるのが早く感じます。人生を野球の試合にたとえるなら、我々世代は7回裏あたりでしょうか。一番盛り上がる場所です。

シルバールの会員の皆さんも、仕事にプライベートに人生をおおいに謳歌しましょう。

さて、今回も皆様のご協力によりシルバール西条第28号を発行することができました。投稿いただきました会員の方々に厚く御礼申し上げます。会員の皆様の機関誌です。次号への投稿もお待ちしております。次号は八月に予定しています。

編集委員一同

発行

公益社団法人西条市シルバー人材センター

西条市小松町新屋敷甲四九六番地

☎〇八九八―七六一―三六七〇

